

2023 年度 丸山団地自治会 総会 議事録

1. 日時 2024 年 4 月 6 日（土） 10 時～12 時
2. 場所 堺市民センター 2 階ホール
3. 出席者 会員数 335 名（2024 年 4 月 6 日 現在）
出席者 253 名（うち委任状による出席者 197 名）
4. 目的 事業報告および総会付議事項の審議

5. 議案

第 1 号議案

- 第 1 号-1 2023 年度 事業報告
- 第 1 号-2 2023 年度 会計報告
- 第 1 号-3 2023 年度 会計監査報告

第 2 号議案

- 第 2 号-1 2024 年度 事業計画（案）
- 第 2 号-2 2024 年度 会計予算（案）

第 3 号議案 2024 年度 自治会役員（案）

第 4 号議案 丸山団地自治会会則等の修正について

6. 議長団選任

議長団の立候補を出席者に確認したところ立候補者なしの為、予定していた候補で以下の通り選任した。

議 長	中元 政明 氏
議事録署名人	田谷 典嗣 氏
議事録署名人	水落 和仁 氏

議長団の選任について異議は無く、満場一致で承認された。

また書記は 10 班の中林 稜 氏が務めることとなった。

議長が就任の挨拶をした後、書記は 3 項に記載の通り会員の出席状況および委任状の提出数を告げ、総会が成立していることを宣言し、議事に入った。

7. 議事

第 1 号議案-1 2023 年度 事業報告

本議案について、会長 八木氏より総会資料 6-8 ページに記載されている「2023 年度 事業報告」について以下の説明が行われた。

- ・東京都の補助金 30 万円を活用し、災害用トイレ、トランシーバー、スタンドパイプを購入。
- ・ふれあい動物園の開催。

- ・市長と語る会を開催。
- ・自治会館改修工事(屋根)を実施。
- ・会則更新のための協議。(詳細は 4 号議案で報告)

第 1 号議案-2 2023 年度 会計報告

本議案について、会計 藤倉氏より総会資料 10-12 ページに記載されている「2023 年度 会計報告」について以下の説明が行われた。

- ・丸山団地自治会には 3 種類の会計がある。
- ・自治会費を回収して運用しているのが一般会計となる。今年度の一般会計は収入 145 万円、支出 187 万となった。昨年承認された予算では、単年度収支▲122 万円となっていたが、皆様の協力で▲42 万円まで抑えることが出来た。
- ・公共施設会計の単年度収支は▲33 万円となった。東京都の補助金 30 万円を使って、防災備品を購入したが、支出(購入費用)は今年度の計上、収入(補助金)は来年度の計上となったためである。
- ・会館改修特別会計は、補助金および公共施設会計からの振り替えが主な収入となっている。今年度は屋根の工事を実施したが、2024 年度での計上となったため、支出はゼロとなっている。

第 1 号議案 3 2023 年度 会計監査報告

本議案について、会計監査 清家氏より、2024 年 3 月 3 日に会計監査を実施し、通帳・会計簿・領収書などに問題はなく、会計報告のとおり適切に執行されていることを確認した旨、報告がなされた。

第 1 号議案 1-3 について議長が意見を求めたところ、以下の質疑応答があった。

【14 班 長谷川氏】

市政懇談会、市長と語る会について、詳細を教えて欲しい。

総会資料の案内図を見ると非会員を示す●が 4 割程度に見える。退会者問題が深刻だと思うが、どのように考えているか教えて欲しい。

【会長 八木氏】

市長と語る会では様々な要望を提出した。例を挙げると

- ・自治会館横にある貯水池について、駐車場などに活用できるよう、ふたをして使えるようにしてほしい。
- ・高齢野者や健康問題を抱える方などへの支援として、助成金を検討して欲しい。
- ・相原駅前の整備として、スーパー誘致などの要望を提出。

等である。

会員数の減少については以下の問題があるのではないかと考えている。

- ・役員の負担が大きい
 - ・自治会活動が見える化されてないため、自治会のメリットが分からない。
- これらを解決する為、会則の変更や自治会が何をやっているかをより見える化

していきたいと考えている。

【14 班 大磯氏】

前の質問に関連して、案内図の●は会員でも表示したくない人が含まれていると思うが、自治会として管理はどのようなになっているか？

【副会長(庶務) 中林】

案内図掲載の希望については、会員名簿で管理している。実際には●表示を希望する人は少数のため、●はほとんどが非会員である。

【14 班 大磯氏】

会員の数が少ないという点については、他の自治会も同じように困っている問題だと思うので、行政から自治会への加入を促すような支援もお願いしたい。災害では自治会を通して、様々な支援がされると思うが、非会員であることでその支援から取り残されないかが心配である。

【会長 八木氏】

貴重なご意見ありがとうございます。非会員の方向けにチラシの作成等を検討しております。

【10 班 村田氏】

今期の役員は少ない予算の中で、苦勞されたと思うが、支出を抑えた運営について、感謝している。また単年度予算として見える化したのは重要なことだと感じている。

第 1 号議案 1-3 について、議長が他に意見・質問がない事を確認し採決を行ったところ、満場一致で第 1 号議案 1-3 は原案通り可決された。

第 2 号議案 1 2024 年度 事業計画（案）

本議案について、会長 八木氏より総会資料 13-14 ページに記載されている「2024 年度 事業計画（案）」について以下の説明が行われた。

- ・会費についてはコロナによるイベントの中止で一時的に 300 円となっていた。近年は物価も高騰しており、従来と同じ活動をするなら会費を上げる必要があるが、役員会で検討の上、400 円とした。
- ・団地祭りの開催を予定している。
- ・自治会の貴重な収入源である資源回収について、前年比 140%を目指して活動していくので、是非とも協力をお願いしたい。
- ・防災について、スタンドパイプの運用方法を検討する。管理や訓練について、消防団と連携して計画を立てたいと考えている。
- ・三町合同避難訓練について、今年は丸山団地の主催で開催予定である。
- ・出生祝金を新設した。近隣の自治体では初の取り組みとなっている。

第 2 号議案 2 2024 年度 会計予算（案）

本議案について、会計 藤倉氏より総会資料 15-17 ページに記載されている「2024 年度 会計予算（案）」について以下の説明が行われた。

- ・従来は単年度収支の記載が無かったため、単年度収支の欄を追加した。
- ・一般会計は予備費 10 万円を残し、単年度収支は 0 となっている。400 円の会費ではかなり厳しいため、役員手当および関係団体の補助金について削減している。その他変動費についても、各担当理事と協力して、複数年度での購入に切り替えるなど、必要最小限にとどめている。
- ・公共支出会計は東京都の補助金 30 万円を除くと、25 万円の収入を予定している。防災を充実させるためにも是非とも資源回収への協力をお願いしたい。
- ・会館改修特別会計について、収入は補助金、支出は今期実施した屋根工事の費用となっている。

第 2 号議案 2 について議長が意見を求めたところ、以下の質疑応答があった。

【10 班 長谷川氏】

会費は会則で規定されている為、第 2 号議案の予算案を通す前に第 4 号議案の会則変更を議決するべきではないか？

【会長 八木氏】

議案の順序については、慣例に従い順番を決めている。仮に予算案の承認後、会則変更が否決された場合は、予算案を修正し再提出となる。

【10 班 村田氏】

会費はおつりが煩雑なので年間 5000 円などとしても良いのではないかと思います。資源回収について、回収品目を教えて欲しい。

【会長 八木氏】

会費については、3 ヶ月ごとにお支払いいただいている会員がいること、年間で規定すると途中退会者への返金が煩雑になることから月額 400 円としている。資源回収の回収品目は、段ボール、アルミ缶、雑誌である。

【4 班 大磯氏】

ボランティア団体である登下校見守り隊から要望を提出する。

少子高齢化が急速に進む現在、子供は宝であり、事故や事件から守るための活動は時代の要請、大人の務めである。

事業計画案 2.4(7)でボランティア活動への支援拡充とスポットを当ててもらった点については感謝しているが、予算案の学童登下校見守りの補助金 2 万円については、悩ましく思っている。

補助金というのはある団体を維持する上で必要なお金であり、登下校見守り隊は補助金をいただくような団体ではない。

今回の補助金が手当や報酬の意味合いでということなら、ボランティアの大義名分から外れてしまう。

以上の理由から、補助金 2 万円については辞退すべきと考えている。

ボランティアにとって最大のご褒美は子供の挨拶や笑顔、近隣の方の感謝お言葉である。自治会からの支援であれば、古くなった防災ベストの新調や感謝状、団体を示すバッジ等、補助金という形ではない支援をお願いしたい。

必要なら動議を提出するので、予算からボランティア活動補助金 2 万円を削除した形で決裁をお願いしたい。

【会長 八木氏】

防災ベストは在庫があるため、すぐに新調させていただきます。

補助金については、屋外での活動であることから、夏場冬場の寒暖をしのぐためのアイテムなどを購入して欲しいという想いで設定した予算となります。

【4 班 大磯氏】

登下校見守り隊の構成員の中には、お金が出るなら活動したくないという方もいる。また総会資料だけ見ると、登下校見守り隊はお金をもらっている団体と認識してしまうので、くれぐれも注意していただきたい。

【14 班 長谷川氏】

自治会での議論内容をマイタウンニュース等で公開して欲しい。

【会長 八木氏】

役員会の議事録についてはホームページ・いちのいちで公開しています。

【14 班 長谷川氏】

PC 利用のできない人のことも考慮して欲しい。またホームページは閲覧者数などをカウントしているか、教えて欲しい。

【会長 八木氏】

閲覧者については集計中となります。ホームページはここ数年で始めた新しい取組であり、今後さらに普及を目指して活動していきたいと考えています。

【14 班 長谷川氏】

ホームページは閲覧者が自分から見に行かないといけませんが、マイタウンニュースであれば、自治会から能動的に発信ができる。マイタウンニュースで概要を記載し、詳細はホームページ参照とするのが良いのではないかと思います。

【会長 八木氏】

貴重なご意見ありがとうございます。対応していきたいと思います。

第 2 号議案 1-2 について、議長が他に意見・質問がない事を確認し、ボランティアに関する補助金以外について採決を行ったところ、満場一致で第 2 号議案 1-2 は可決された。

第 3 号議案 2024 度 自治会役員（案）

本議案について、会長 八木氏より総会資料 18-19 ページに記載されている「2024 自治会役員（案）」について説明が行われた。

議長が意見・質問がない事を確認し採決を行ったところ、満場一致で第 3 号議案は原案通り可決された。

第 4 号議案 丸山団地自治会会則等の修正について

本議案について、会長 八木氏より総会資料 20-25 ページに記載されている会則の修正案について以下の説明が行われた。

- ・以前の総会で承認された内容が反映されてない箇所があったので、修正の上、役員負担軽減につながる以下の変更を実施。
- ・班長および会計監査を役員から外し、役員範囲を縮小した。
- ・会員数の減少を鑑み、役員数を削減した。また以前は各役職の人数が規定されていたが、フレキシブルな対応ができるように、会長のみ 1 名で規定し、副会長および理事は人数を規定しない運用とした。
- ・相談役会について、現役員で協議した結果、原則年 1 から、必要に応じての開催に変更した。
- ・役員就任を辞退できる条件として、年齢制限(80 歳以上)、未就学児がいる家庭を追加した。
- ・関係者団体については現状ルールが無いが、今期の活動の中で、自治会内の団体を関係者団体として認めるべきか議論が紛糾したので、ルールを作成した。
- ・書面議決について、簡単に議案が通ってしまうので、大きな変更ができないよう、一定の制限を設けた。
- ・私道移管事業について、現状を鑑み休止とする旨を追加した。

第 4 号議案について議長が意見を求めたところ、以下の質疑応答があった。

【10 班 長谷川氏】

会費について 400 円で固定してしまうと、変更したいときに事務処理が大変になるので、500 円を最大として、引き下げは役員会権限でとするのが良いと考える。

【会長 八木氏】

会費については同様の内容を役員会の中で議論したが、毎年変えるようなものではないという意見があり、今回の様な修正となった。引き続き今年度でも議論していく。

第 4 号議案について、議長が他に意見・質問がない事を確認し採決を行ったところ、満場一致で第 4 号議案は原案通り可決された。

8. 議長団解任

全ての議案の審議および採決が終了したことを受け、議長により議事の終了が宣言され、議長団は解任となった。

以上

2024 年 4 月 6 日

議 長 10 班 中元政明



議事録署名人 4 班 田谷典嗣



議事録署名人 6 班 水落和仁

